

以下の問いに答えなさい。

- (1) 次の関数 $f(x)$ が、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ において $f(x) \geq 0$ であることを証明しなさい。

$$f(x) = x - \sin x$$

- (2) 次の関数 $g(x)$ が、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ において $g(x) \geq 0$ であることを証明しなさい。

$$g(x) = \sin x - \frac{2}{\pi}x$$

- (3) 次の不等式を証明しなさい。

$$1 - \frac{1}{e} \leq \int_0^{\frac{\pi}{2}} e^{-\sin x} dx \leq \frac{\pi}{2} \left(1 - \frac{1}{e}\right)$$

(22 岩手県大 後期 ソフト情 4)

【答】 略

【解答】

- (1) $f(x) = x - \sin x \quad \left(0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}\right)$

$0 < x < \frac{\pi}{2}$ において

$$f'(x) = 1 - \cos x > 0$$

であり、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ において $f(x)$ は単調増加かつ $f(0) = 0$ であるから

$$f(x) \geq 0$$

である。

…… (証明終わり)

- (2) $g(x) = \sin x - \frac{2}{\pi}x \quad \left(0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}\right)$

$0 < x < \frac{\pi}{2}$ において

$$g'(x) = \cos x - \frac{2}{\pi}$$

であり、 $0 < x < \frac{\pi}{2}$ において $g'(x)$ は単調減少かつ $g'(0) = 1 - \frac{2}{\pi} > 0$ 、 $g'\left(\frac{\pi}{2}\right) = -\frac{2}{\pi} < 0$ であるから、 $g'(x)$ の符号が正から負に変わる x がただ 1 つ存在する。その値を α とおくと、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ における $g(x)$ の増減は下表となる。

x	0	...	α	...	$\frac{\pi}{2}$
$g'(x)$		+	0	-	
$g(x)$	0	↗		↘	0

$g(0) = g\left(\frac{\pi}{2}\right) = 0$ であるから、

$$g(x) \geq 0$$

である。

…… (証明終わり)

- (3) (1), (2) より、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ において

$$\frac{2}{\pi}x \leq \sin x \leq x \quad \dots (*)$$

が成り立つ。したがって、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ においては

$$\begin{aligned}
 e^{-\frac{2}{\pi}x} &\geq e^{-\sin x} \geq e^{-x} \\
 \int_0^{\frac{\pi}{2}} e^{-x} dx &\leq \int_0^{\frac{\pi}{2}} e^{-\sin x} dx \leq \int_0^{\frac{\pi}{2}} e^{-\frac{2}{\pi}x} dx \\
 \left[-e^{-x} \right]_0^{\frac{\pi}{2}} &\leq \int_0^{\frac{\pi}{2}} e^{-\sin x} dx \leq \left[-\frac{\pi}{2} e^{-\frac{2}{\pi}x} \right]_0^{\frac{\pi}{2}} \\
 -(e^{-\frac{\pi}{2}} - e^0) &\leq \int_0^{\frac{\pi}{2}} e^{-\sin x} dx \leq -\frac{\pi}{2} (e^{-1} - e^0) \\
 \therefore 1 - e^{-\frac{\pi}{2}} &\leq \int_0^{\frac{\pi}{2}} e^{-\sin x} dx \leq \frac{\pi}{2} \left(1 - \frac{1}{e} \right)
 \end{aligned}$$

が成り立つ。ここで、 $1 < \frac{\pi}{2}$ であるから $e < e^{\frac{\pi}{2}}$ であり

$$e^{-\frac{\pi}{2}} < e^{-1}$$

である。すなわち

$$e^{-\frac{\pi}{2}} \leq \frac{1}{e}$$

でもあり

$$1 - \frac{1}{e} \leq \int_0^{\frac{\pi}{2}} e^{-\sin x} dx \leq \frac{\pi}{2} \left(1 - \frac{1}{e} \right)$$

が成り立つ。

…… (証明終わり)

- 不等式(*)はジョルダンの不等式と呼ばれている。
これは $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ において $\sin x$ を1次式でおさえる不等式として有名である。右図のように図形的に捉えることができる。

